

令和5年度 学習計画(シラバス)

教科	科目	対象学年 コース	単位数	担当者氏名	教科書 著者 発行所	使用教材・発行所								
国語	言語文化	1	3	下林美咲	『高等学校 言語文化』 坪内稔典 他26名(数研出版)	全訳古語辞典(旺文社) 国語辞典(旺文社) 体系古典文法、体系漢文(数研出版)								
指導の重点		<p>1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるように</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできる。</p> <p>3 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通してものや社会に関わろうとする態度を養う。</p>												
評価の観点		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">知識・技能</td> <td>生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。</td> </tr> <tr> <td>書くこと</td> <td>「書くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> </tr> <tr> <td>読むこと</td> <td>「読むこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> </tr> <tr> <td>主体的に学習に取り組む態度</td> <td>言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。</td> </tr> </table>					知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	書くこと	「書くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	読むこと	「読むこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。
知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。													
書くこと	「書くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。													
読むこと	「読むこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。													
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。													
学習の評価		<p>1 定期考査や課題テストで「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>2 授業中のペアワークやグループワーク、発表、提出レポート等で「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>3 課題提出で「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。</p>												
学期	月	考査	単元	学習内容	学習の目標(評価)									
1	4	中間	古文の世界を楽しむ	『宇治拾遺物語』	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的仮名遣いと現代仮名遣いの違いときまりを理解できる。 古語辞典の使って古語を調べることができる。 古語の動詞・形容詞・形容動詞の活用について基本的なことが理解できる。 説話の面白さについて考えることができる。 									
			日本語の中に生きる漢文 故事と成語	入門一 入門二 狐借虎威	<ul style="list-style-type: none"> 訓読の基礎を理解できる。 書き下し文のきまりを理解できる。 再読文字や助字と置き字の用法を理解できる。 基本的な句法の用法を理解できる。 故事と成語の面白さについて考えることができる。 									
	6	期末	受け継がれる古文 和歌による心の交流	羅生門 伊勢物語	<ul style="list-style-type: none"> 小説の場面や状況、登場人物の心情を読み取ることができる。 古文と近代の文学作品との相違を読み取ることができる。 係り結びの法則について理解できる。 助動詞・助詞について基本的なことが理解できる。 物語の展開に即して登場人物の行動を整理したり、心情を読み取ることができる。 									
			読み継がれる歴史 語感を磨く	鶏口牛後 側転と三更	<ul style="list-style-type: none"> 重要語の読みや意味、句形の用法を理解できる。 漢文の中の人物の考えや気持ちを読み取ることができる。 主人公から見た他の登場人物の捉え方や心情の変化を読み取ることができる。 小説の題の意味について考えることができる。 									
2	9	中間	平安宮廷文学の世界	枕草子	<ul style="list-style-type: none"> 敬語の用法について理解できる。 宮廷文学について理解できる。 									
			漢詩のことば	漢詩	<ul style="list-style-type: none"> 漢詩の主な形式や構成、規則などについて理解できる。 中国語と日本語の朗読を聴き比べ、気がついたことをまとめることができる。 漢詩の特徴などを踏まえて、内容を読み取ることができる。 									
	11	期末	受け継がれる漢文	山月記	<ul style="list-style-type: none"> 本文全体を通して、登場人物の人格や心情の変化をまとめることができる。 漢文と近代作品との相違について読み取ることができる。 									
			仮名日記文学の原点	土佐日記	<ul style="list-style-type: none"> 月の異名や時刻の表し方などの古典常識について理解できる。 紛らわしい助動詞の意味の読み分けができる。 現代に古典の表現の名残があるかどうか調べ、考えを深めることができる。 									
3	1	学 年 末	論説の文章	雑説	<ul style="list-style-type: none"> 詠嘆形や疑問形などの句法の用法について理解できる。 論理の展開を押さえて、筆者の考えを理解することができる。 									
			詩歌の系譜	サーカス	<ul style="list-style-type: none"> 詩の表現や特徴について理解できる。 詩の中に描かれた人々の生き方に対して、自分の考えを深めることができる。 									
	3	2	詩歌の系譜	万葉集 古今和歌集 新古今和歌集 短歌 俳句	<ul style="list-style-type: none"> 和歌の修辞や成立などについて、理解できる。 和歌の中に見られる作者の感動や心情を読み取ることができる。 短歌や俳句の特徴のきまりや特徴について理解できる。 短歌や俳句の表現について読み取ることができる。 情景や心情の描写を取り入れ、自分で短歌や俳句づくりに挑戦できる。 									